



スイス再保険会社、2011 年第 3 四半期の決算を発表：純利益は 13 億米ドル

Contact:

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171

Corporate Communications, Asia
Telephone +852 2582 3660

Corporate Communications, New York
Telephone +1 212 317 5663

Investor Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Swiss Reinsurance Company Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999
www.swissre.com

- すべての事業が好調な業績に寄与
- 損害保険事業のコンバインド・レシオは 80.8%と極めて良好
- 損害保険料は、18% 増加
- 保守的な資産ポートフォリオは堅調な収益を計上
- 2011 年－2015 年の目標達成に向けて順調に前進
- スタンダード&プアーズ、スイス・リーの格付けを「AA-」に引き上げ

チューリッヒ、2011 年 11 月 3 日－スイス再保険会社(以下、スイス・リー)は、2011 年第 3 四半期の純利益が 13 億米ドル(前年同期 6 億米ドル)となったことを発表しました。自然災害の発生が比較的少なかったこと、および特別会計の収支が黒字であったこともあり、すべての事業がこの業績に寄与しました。株主資本利益率は 20.5% (前年同期 9.5%) となり、スイス・リーが 2011 年－2015 年の財務目標の達成に向けて引き続き順調に前進していることを裏付けています。

スイス・リーの最高経営責任者であるシュテファン・リッペは次のように述べています。「今期もまた好調な業績を発表できたことを喜ばしく思います。第 3 四半期の業績は素晴らしく、すべての事業がその業績に寄与しています。当社の潜在的な収益力は非常に強固であり、また当社の保守的な資産管理は、金融市場の変動性が高まっている今日適切なアプローチであることが明らかになっています」

グループ全体の純利益と株主資本が増加

2011 年第 3 四半期の純利益は 118%増加して、13 億米ドルとなりました。1 株当たり利益は 3.94 米ドルまたは 3.46 スイス・フラン(前年同期 1.80 米ドルまたは 1.93 スイス・フラン)となりました。

株主資本は、2011 年第 2 四半期の 278 億米ドルから 30 億米ドル増加しました。これは、グループの好調な業績と、主に国債の金利低下により未実現評価益が 25 億米ドル増加したことによるものです。普通株 1 株当たりの簿価は、2011 年 6 月末の 72.37 米ドルまたは 60.94 スイス・フランから、2011 年 9 月末で 81.20 米ドルまたは 73.75 スイス・フランに増加しました。

損害保険事業の強固な潜在的収益力

損害保険事業の営業利益は 10 億米ドル(前年同期 11 億米ドル)となりました。これは、今期の非常に好調な営業業績、準備金戻入額の増加、そして予測よりも自然災害が少なかったことに基づくものです。コンバインド・レシオは 80.8%に上昇しました。保険料収入は、更改の成功および特にアジアにおいて 2011 年に引き受けた新規事業を反映し、18.0%または外国為替レートの影響を除くと 13.1%上昇しました。



生命・医療保険事業の営業利益は 21.8%増加し、145 百万米ドル(前年同期 119 百万米ドル)となり、好調な業績を計上しました。クレーム・レシオは 83.6%に改善しました。保険料収入および手数料収入は 6.8%、または外国為替レートの影響を除くと 1.7%上昇しました。これは、主にアジアの伝統的生命・医療保険分野および、南北アメリカの伝統的生命保険分野の伸びに起因しています。

アセット・マネジメントの営業利益は 12 億米ドル(前年同期 12 億米ドル)で、非常に好調な業績を計上しました。投資収益率(年率)は 6.7%(前年同期は 2.8%)となりました。これには、主に国債による実現投資純利益 354 百万米ドルが大きく寄与しています。総投資収益率(年率)は、20.8%(前年同期は 10.6%)となりました。これは、主に国債の未実現評価益 39 億米ドルによるものです。

経済の先行き不透明さを理由に金融市場の変動性が増す中で、スイス・リーはこれまでも、そしてこれからも保守的な資産管理戦略を維持します。スイス・リーのユーロ圏諸国の国債へのエクスポージャーは 74 百万米ドルと非常に低い水準を維持しており、ギリシャ国債へのエクスポージャーはありません。

第 4 四半期の損害事故

タイで発生した洪水は、現地に製造設備の拠点を置く産業に深刻な影響を与えるものと予想されます。洪水が未だ続いていることから、現時点で被害や修復にかかる時間、またサプライチェーンの断絶に関する評価をすることはできません。従って、確実な保険金請求額概算を決定することも現在のところ不可能です。

エグゼクティブ・コミッティー交代

また、スイス・リーはチーフ・アンダーライティング・オフィサーでありエグゼクティブ・コミッティーのメンバーであるブライアン・グレイの早期退任を発表しました。ブライアン・グレイは 26 年以上スイス・リーに在籍しましたが、2012年4月30日付けで引退し、カナダへ帰国する事が決まっています。後任人事は 2012 年の第 1 四半期に発表となります。

財務目標達成に向けて順調に前進

スイス・リーは、2011 年ー2015 年の財務目標に向けて順調に歩みを進めています。今第3四半期の株主資本利益率(RoE)は 20.5%(前年同期は 9.5%)で、2011 年第 2 四半期の 15.6%、第 1 四半期の-10.7% から上昇しました。

シュテファン・リップペは次のように述べています。「2011 年 2 月に発表した今後 5 年間の財務目標は、当社にとっての最優先課題であり、達成に向けて全力で取り組んでまいります」

収益性を損なわずに、成長の機会を捉える

低金利環境が続く中、スイス・リーは、損害保険市場が緩やかながらも大きな転換期を迎えていると考えています。スイス・リーの厳正な引受は、引き続き今後の収益性の重要な牽引役となります。



スイス・リーは 2011 年を通じて、引き続き良好な収益の達成が見込まれる事業部門に、責任を持って資本を配分してきました。来年 1 月、そしてその後の更改においても、収益性を損なわないためにこの厳正なアプローチを維持していく予定です。

10 月には、スタンダード&プアーズが、スイス・リーの強固な資本基盤と市場における優位性を評価し、格付けを「A+」から「AA-」に引き上げました。

シュテファン・リップペは次のように述べています。「今回の格上げは、当社の再保険、コーポレート・ソリューションズ、アドミン・リー® の 3 つの事業体すべてに該当するものであり、当社の優れた顧客基盤を支えるものです。当社は、資本基盤の強化そして革新的なソリューションを提供する能力の向上に努め、今後も有益な成長機会を捉えることに尽力してまいります」

編集者への注釈

第3四半期決算の詳細(Q3 2011/ Q3 2010)

		Q3 2011	Q3 2010
グループ	純利益(100 万米ドル)	1 348	618
	株主資本利益率(%、年率)	20.5	9.5
	1 株当たり利益(米ドル)	3.94	1.80
損害保険	営業利益(100 万米ドル)	1 010	1 089
	コンバインド・レシオ(%、割引控除を含む/除く)	80.8(含む) 79.7(除く)	76.4(含む) 74.8(除く)
生命医療保険	営業利益(100 万米ドル)	145	119
	クレーム・レシオ(%)	83.6	93.3
アセット・マネジメント	投資収益率(%、年率)	6.7	2.8

スイス再保険会社について

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接またはブローカーを通じて、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテイラーメイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界 56 カ箇所で事業拠点を展開し、スタンダード&ブアーズから「AA-」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所に上場しており、ティッカーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループに関する詳細は、www.swissre.com をご覧ください。